「いつも明るく！元気に！楽しく！そして若く！」のもと、明るい豊かな暮らしを目指します！

草津市議会議員 中島（なかじま） よしのり

vol.06
令和4年（2022年）
令和4年11月号

後援会通信

後援会長あいさつ

拝啓　晩秋の候、『中島よしのり』後援会の皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は『中島よしのり』の後援会活動に際し、格別のご支援、ご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様方のお力添えをいただき、二期目も早や残り一年となりました。お陰様で健康とバイタリティを基に、地域のために尽力を致しております。

本来ですと、日ごろの活動に関しての報告会を催すのが本意でございますが、新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、皆様にお集まりいただくことにどうしても躊躇してしまいます。

どうかご理解を戴き、また季節が進む向寒の折柄、くれぐれも健康に留意されますことを祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

中島よしのり後援会　会長　田中 光雄

令和4年2月定例会

「第二期草津市子ども・子育て支援事業計画」、「草津市子ども・若者計画」の課題点や今後の展開などについて質問し、様々な課題や支援を円滑に効果的に実施する「子ども・若者地域協議会」の設立が必要なこと、子ども・若者に特化した相談窓口が必要なことを強く訴えました。その結果、令和4年10月3日に「草津市子ども・若者総合相談窓口」「草津市子ども・若者支援協議会」を設置していただくことができました。

所属している委員会活動では、総務常任委員会に付託された条例改正など8議案の審議をしました。

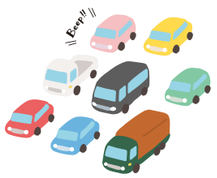
そして、予算常任委員会では、(仮称)草津市立プール整備費など令和3年度補正予算13億2,926万8千円、令和4年度予算870億2,030万円(一般会計、特別会計)の審議をしました。

また、ロシアによるウクライナ侵攻を受けて「ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議」を行うこととなり、私がその決議文を読み上げさせていただきました。

令和4年6月定例会

市内で頻繁に起こる渋滞を少しでも解消していくため、市道の拡幅、新設を早期に整備することの重要性および都市計画道路の進捗状況並びに整備計画について様々な観点から質問しました。

市からの回答としては、「検討」ということでしたが、今年度策定される(仮称)草津市道路整備プログラムに私の要望が反映され、一日でも早く交通渋滞の緩和や歩いて暮らせるまちづくりが実現していけるように引き続き活動していく所存であります。



所属している委員会活動では、総務常任委員会に付託された4議案の審議をし、中でも南草津プリムタウンの町及び字の名称を「南草津プリムタウン一丁目～四丁目」とすることの審議をさせていただき、全員賛成で可決されました。

そして、予算常任委員会では、新型コロナウイルス感染症対策関連の令和4年度補正予算5億6,818万7千円の審議をしました。

令和4年9月定例会

7月29日に開催された、市議会と高校生の意見交換会「ハイスクールでhighなCity創り」で出た高校生の意見を取り上げて、小・中学校での主権者教育の必要性や「シチズンシップ」の重要性および学習スペースの確保について様々な観点から質問いたしました。

市の回答としては、学校の中でそれぞれ工夫をして主権者教育に取り組んでいるとの回答があり、シチズンシップについては、その重要性についての理解は得られたものの今後取り組むべき課題とするという答弁にとどまりました。

学習スペースの確保については、草津市立図書館が来年40周年、南草津図書館が今年20周年という節目を迎えたこともあり、新聞報道でもありました通り「設置していく」という形で検討することとなりました。

所属している委員会活動では、総務常任委員会に付託された条例改正など4議案の審議をしました。

そして、予算常任委員会では、決算に伴う財政調整基金積立金はじめ志津小学校の仮設校舎増築など補正予算26億6,439万5千円の審議をしました。

さらに、決算特別委員会では、4日間にわたって令和3年度の一般会計、特別会計の合計歳入:835億9,188万2千円、歳出:821億2,308万9千円の決算審議を行いました。

決算の数字だけを見れば、草津市は大変健全な状況にありますが、新型コロナウイルス感染症の影響が今後どのように出てくるかが不透明であるので、依然として予断を許さない状況にあると考えています。

後援会募集

中島よしのり後援会では、ただいま会員の募集を行っています。
ご近所の方やお知り合いなど、中島よしのりの活動にご支援・ご協力をいただける方のご紹介をぜひともお願いいたします。

入会金や会費等は一切かかりません !!

草津市のさらなる発展のために日々活動を続ける中島よしのりを支えるため、会員の拡大にご協力をいただきますようよろしくお願いします。
ご入会を希望される方は、右記の連絡先またはホームページのお問い合わせコーナーまでお願いします。

草津市議会議員
中島よしのり

住　所：草津市矢橋町1554－1
生年月日：昭和 47 年 1 月 12 日

お問い合わせ・連絡先

【後援会事務所】
〒525-0066 滋賀県草津市矢橋町 1554-1
TEL: 077-562-8025 FAX: 077-563-4211
Email: info@bitoku.jp
ホームページ：http://bitoku.jp/

草津市議会ホームページで本会議の録画中継を見る事ができます。
https://www.city.kusatsu.shiga.jp/shigikai/
草津市議会 検索

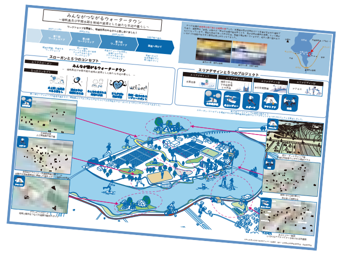
議員活動

昨年から動き出した「老上西学区地域再生計画」は、立命館大学と協力して学生や地域の皆様とともに3回のワークショップを重ね、矢橋帰帆島及び中間水路の利活用の提案書を市に提出することができました。

この計画が実現していけば、多くの人で賑わうだけでなく、近江八景の一つである「矢橋の帰帆」の復活になり、さらには様々な企業による事業進出によって産業振興や地域雇用の促進にもつながると考えます。

これからは、この提案書通りに事が進むように草津市や滋賀県と十分に協議をしていきます。

また、令和4年10月29日(土)にプレイベントとしてカヌー体験&ミニマルシェを実施され、今後は定期的に開催していき水上アクティビティの拠点としてアピールしていこうとなっています。



子ども・若者

1期目に子ども・若者に特化した専門の課を作っていただき、「子ども・若者計画」が作成されました。今期では、子ども・若者計画をしっかりと前進させていかなければならないと訴え続け、子ども・若者に特化した「子ども・若者総合相談窓口」を作っていただくこととなりました。

また、同時に支援を効果的かつ円滑に実施する仕組みとして「草津市子ども・若者支援協議会」の設置もしていただくことができました。

これによって、子ども・若者たちの健全育成がますます進んでいくことを期待するとともに、さらなる充実を目指してこれからも子ども・若者政策を続けていきます。

健康・福祉

令和3年3月に草津市が㈱伊藤園と健幸都市づくりに関する協定を結びました。

当初は、体に良い飲料の自販機を市の施設に設置することだけでした。そんな中、㈱伊藤園と健康福祉政策課からもっと多く自販機を設置できないかと相談を受け、イオンモールやエイスクエアにも設置していただくこととなり、さらにキラリエ草津にて㈱伊藤園とコラボした事業の提案もさせていただいており、キラリエ草津の活性化と市民の健康増進につながることを期待しています。

また、立命館大学が開発した、ゲーム感覚で楽しく運動できる運動プログラムを、多くの皆さんが体験する機会を増やしたいと立命館大学から相談を受け、イオンモールやエイスクエアで体験会をしていただくこととなり、運動する楽しさを多くの人々に伝えることができました。

これを機に、老若男女すべての皆様が、健康で幸せに過ごしていただけることと考えています。

産業振興・文化振興

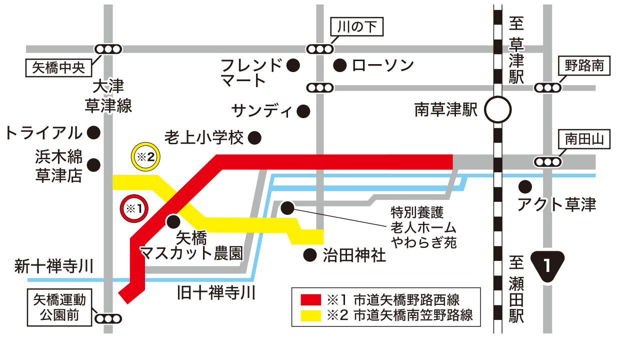
一般質問でも取り上げました草津市立まちづくりセンター跡地利用について、ただ単に売却するのではなく複合商業施設にしていくようにと強く訴えています。

その施設には、企業オフィスやテレワークもできるコワーキングスペースや飲食店、様々なショップ、宿泊施設などが複合的に入ることで便利になるだけでなく、自宅近くで働くこととなり通勤時間が短縮されることで、余暇が生まれ、その時間を使って趣味や町内会活動など有効に活用していただければ、地域の活性化にもつながると考えています。

また、南草津プリムタウンの整備がほぼ整ってきています。

すでに多くの方が入居されていて、近隣の生活道路ではすでに多くの車両がこれまで以上に通行するようになり、市道の拡幅や都市計画道路の整備が急がれています。

そこで、老上小学校の裏の道にあたります、市道矢橋野路西線(※1)、市道矢橋南笠野路線(※2)の拡幅により、南草津プリムタウンから国道方面やびわ湖方面へのアクセスをよくするように関係各所に働きかけをしており、同時に都市計画道路の平野南笠線の早期実施に向けて草津市を上げての要望活動もさせていただいています。



さらに、自転車利用の促進のための道路整備や環境づくりにも力を入れて活動させていただいています。

そして、令和4年7月に草津市議会と高校生との意見交換会「ハイスクールでhighなCity創り!!」が開催され、その時に高校生から出た「図書館に学習スペースが欲しい」という意見を取り上げ、一般質問もさせていただいたことで図書館に学習スペースを作るように検討することとなりました。

図書館に学習スペース

令和4年9月27日付
京都新聞より

また、地元矢橋町に白鳳4年(676年)と今から1346年前より鎮座している鞭崎神社をはじめ、多くの歴史遺産をどのように保存し活用していくかについて、町内会や草津市と常々協議を重ねさせていただいており、その中で、草津市全体に点在している文化財をつなげて面にしていくことで観光振興や新たな産業振興につながると考え、草津市と協議を続けています。

鞭崎神社　鳥居

鞭崎神社　本殿

草津市監査委員に就任

10月にて議会の役職が変わり、これまで総務常任委員長でしたが、議会選出の監査委員をさせていただくこととなりました。

監査委員は、市のすべての事業、すべての取組について、市民の皆様の大切な税金がしっかりと目的に沿って使われているか確認していきます。大変な重責ですが、気をしっかりと引き締めて頑張っていきます。

議会の申し合わせによって、議長、副議長、監査委員は各定例会にて一般質問ができませんが、これまで通り、市民の皆さんが安全に安心して暮らせる草津市を創っていけるように鋭意努力していきます。

令和3年11月定例会

産業建設常任委員長として任期2年を全うし、新たに「総務常任委員会委員長」(任期2年)として、条例改正など8議案の審議を行い、所管事務調査として「行政手続きのオンライン化」を調査していくことといたしました。

予算常任委員会では、新型コロナウイルスワクチン追加接種(3回目接種)など一般会計、特別会計の合計26億4,193万3千円の補正予算の審議をいたしました。

そのほか、会派の政調会長として会派の広報紙の作成や59項目にわたる令和4年度予算編成に向けて会派要望を取りまとめ、市に提出いたしました。